

男女がともに 輝くために

共に輝くみほの会
—美浦村女性行政推進協議会—

問合せ 企画財政課
☎029-885-0340(内)208

「男女共同参画週間」

松山 和子

男女共同参画「学」

知る 学ぶ 考える
私の人生 私がつくる

「学び」を通じて、男性も女性も、ひとりひとりが、多様なライフキャリアの形成と選択ができる社会の実現に向けたキャッチフレーズです。

内閣府では、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じて、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮

することができ男女共同参画社会の形成に向け、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

男性と女性が職場で、学校で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するために、私たちのまわりの男女のパートナーシップについてこの機会に考えてみませんか？

《参考》内閣府男女共同参画局ホームページ

平成から令和へと新しい時代になりましたが、女性のワークライフバランスはなかなか進んでいかない状況です。将来的な経済や次世代に与える影響も、女性の労働には、中期的・長期的な経済視点を明確にされる時ではないでしょうか。

急速な少子高齢化・グローバル社会・子どもや高齢者の貧困問題・自然災害の多発等で社会や家族の構造も変化しております。

固定的な性別の役割分担などを変えていく事の重要さや、性別ではなくそれぞれにあつ

たワークライフバランスを考慮する時代になってきています。

男女共同参画社会の中でも、女性活躍推進が浸透してきていますが、現状はまだまだです。いつの時も女性には平和を希望し、平和を願う事や広い分野の見識を有し、また女性力を十分に発揮し、女性ならではの活動・活躍する事が大切なことと思われまふ。

私たち、美浦村女性行政推進協議会では各会員が多方面に渡り、研修や講演会などに参加し、学び合うことで、意識を高めています。又村内においても視察・アンケート調査なども行っています。

一緒に活動しませんか？

美浦村女性行政推進協議会（共に輝くみほの会）では、活動を共にできる会員を男女問わず随時募集しています。どうぞお気軽にお声かけください。

■問合せ先 企画財政課



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「新・茶」一字以上詠み込み

はずむ自転車新緑浴びて風がくすぐるシャツの中
摘んだお茶の葉天ぶら茶飯匂を味わう夕餉膳
茶の香ほんのり親しい友を待つて玉露の封を切る
高い香りの新茶が届く母の匂いと里の味
荷物ほどけば鞆の底に母の手紙と茶封筒
安値だろうと新茶は新茶味も香りもそれなりに
庭の紫陽花美わし眺めお茶を楽しむ老夫婦
お茶を飲む手の震えが止まぬ朝のテレビの大惨事
白を引く手に八十八夜新茶香ばしなつかしい
照る日雨の日伸びゆく新芽命つなげて落ちゆく葉
時代かわって令和を迎え気持ち新たに挑む夢
風も爽やかあの娘の唄で香り摘まれる一番茶
新婦一緒に挨拶回り何処の家でも茶化される
茶摘み出番の熟年パワー初夏の香りに光る汗
香る新茶に母親思ふすべてがよみがえる
お茶目取り柄の娘が嫁ぐ角を落として婿の許
茶粥奈良漬朝餉の平和慕う旅人廬舎那仏
世界知らずを招いた鎖国明治維新で動き出す
田植え終わつたか弱い苗は今じゃ立派に緑増す
六月の俳句（題 当季雑詠）
揚げ雲雀突然空が喋り出す
きぬさやの陽にふつくと爺の家
ダム涸れるニュースふる里想ふ初夏
平成に余韻残して夏来る
青田風吹き抜く村や遠筑波
ビール飲む所作で麦茶を飲む児かな
衣更え終活チャンス見送りし
遠雷や砂場にポツリ赤シャベル
露の味思ふ母の涙ぐむ
咲き盛るチューリップにもつむじ風
藤の蔓どの木に絡む伸び放題
青嵐去りて水面を染む落暉
健やかさ籠もる癖文字花便り

塚本夏雲 山岡亜子 門脇悠美 篠原美千代 石戸華 高橋一歩 小池きよし 山崎笑子 井戸賀蘇道 沼寄朋香 伊藤葉子 飯塚筑風 武田かずお 上野八千代 小蘭江久美 長谷川悦子 増尾青蓮 田島草実 木村幸子 (五十音順) 青野安佐子 石毛恵美子 海道民子 木澤はしめ 高柳幸子 田島早苗 中島輝子 長田敏笑 増尾尚子 松葉よしゐ 松本秀子 宮崎きみ枝 杉本 猛